

**製品名: MSX1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80977**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	31kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MSX1
別名	HOX7; HYD1; STHAG1; MSX1
遺伝子 ID	4487.0
SwissProt ID	P28360
免疫原	大腸菌で発現したヒト MSX1 の精製された組み換え断片。

**背景**

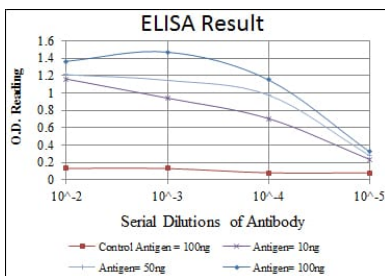
ショウジョウバエの筋節 (msh) ホモログ 1、ホメオドメインをコードする遺伝子。MYOD1 の発現を阻害し、歯芽形成期の歯間葉系で高発現し、多くの臓器における上皮間葉シグナル伝達、および口唇裂・口蓋裂の病態形成に関与し、マウスの肢芽パターン形成に

において MSX2 と相互作用する。この遺伝子は、筋節ホメオボックス遺伝子ファミリーのメンバーをコードする。コードされているタンパク質は、コア転写複合体の構成要素や他のホメオタンパク質との相互作用を介して、胚発生中に転写抑制因子として機能する。また、肢パターン形成、頭蓋顔面発生、特に歯形成、および腫瘍増殖抑制にも関与している可能性がある。組織特異性：発達中の爪床間葉系で発現する。

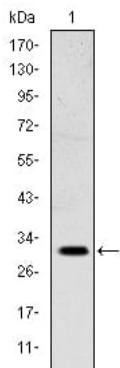
## 研究分野

-

## 画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



NTERA-2 細胞溶解物に対する MSX1 マウス mAb を使用したウェスタン ブロット分析。